

協同組合通信

平成 28 年 9 月 No.012

皆様、日ごろより当組合の運営にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

協同組合は組合員の皆様のお役に立てるような活動をしていきたいと考えております。今後とも、ご指導ご支援の程、よろしくお願いいたします。

1・代表理事ご挨拶

今年は格別に残暑が厳しいようですが、お元気にお過ごしでしょうか。

日頃は、当組合の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今夏の台風は発生の仕方特殊で各地で大きな被害が出ております。幸いにも千葉県では大きな被害が無いようですが、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。



さて昨年の国会で可決された「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」がそろそろ業界内でも話題となってきました。

厚労省によると、以下のような措置を行う事としています。

- ・国民健康保険の財政支援の拡充や財政運営責任の都道府県への移行などによる医療保険制度の財政基盤の安定化
- ・健保組合などが負担する後期高齢者支援金に全面総報酬割を導入
- ・医療費適正化計画の見直しや予防・健康づくりの促進による医療費適正化の推進
- ・患者申出療養(困難な病気と闘う患者からの申出を起点とする新たな保険外併用の仕組み)の創設

この中で私たちは「医療費適正化計画の見直し、予防・健康づくりの促進」に非常に期待したいところでもあります。

具体的には、都道府県が地域医療構想と統合的な目標(医療費の水準、医療の効率的な提供の推進)を計画の中に設定・保険者が行う保健事業に、予防・健康づくりに関する被保険者の自助努力への支援を追加すると書かれております。

私たち鍼灸マッサージ師は、医師の同意をもとに行う療養費での施術だけでなく、自費施術でも予防・健康づくりに素晴らしい効果を上げることができます。

今後、益々潜在需要は増えてくると思われますので、会員の皆様も知識と技術の向上に邁進し、いざという時に対応できるよう鍛錬しておきます。

皆様のご健康とご多幸、また組合員の皆様がたくさんの県民を幸せにしていく事を祈念して巻頭のご挨拶にかえさせていただきます。

2・支部活動グランプリ

前回より、お届けしております、支部活動の報告です。

各地区が、どのような活動をしているのか発表していただいています。1年が終わったときに、会員の皆様の投票で、1番が決まります。（皆さんに投票をお願いいたしますので、どのような活動があったのか、覚えていてくださいね。）

グランプリに選ばれた支部、もしくは、個人、グループには、表彰及び金一封が授与されます。

あなたも是非、参加してください！！

では、今回は、成田支部、及び 東葛支部の活動を紹介します。

支部・地域名	No.3【成田地域】 成田の小山支部長からの報告です。
内容	<p>成田の活動を報告します。</p> <p>第33回富里市スイカロードレースが6月26日に開催され、今年も千葉県鍼灸マッサージ師会のもとボランティアマッサージに参加しました。</p> <p>今回参加した先生方は13名で、午前9時から12時30分までの短い時間でしたが、スイカロードレースに参加された選手総勢141名のマッサージを行うことができました。普段は、なかなか大勢の方をマッサージする機会がない私にとって、とても体力のいることでしたが、マッサージ後の選手の方々の笑顔で、私自身も笑顔で乗り切ることができました。</p> <p>参加していただいた先生方、本当にありがとうございました。そして、お疲れ様でした。来年もぜひ参加して頂きたいと思います。</p>
写真	  

<p>支部・地域名</p>	<p>No.4【東葛支部】 東葛支部理事の濱田先生からの報告です。</p>
<p>内容</p>	<p>1月30日(土)、雪混じりの悪天候の中、柏駅伝大会が開催されました。ボランティアマッサージとしての参加は4回目となり、東葛地区鍼灸マッサージ師会、千葉県鍼灸マッサージ師会のメンバー7名にてサポートしてきました。悪天候のためレースの変更などもあり、レース後は足早に帰られる参加者も多く、マッサージに訪れる参加者も例年のような人数ではありませんでしたが、それでも高校生を中心に多くの参加者がマッサージに来られ、マッサージだけではなく、体のケアの相談などもされていました。空き時間には、互いにマッサージの練習を行ったり、仕事などの話をしたりと親交を深めあいました。ご参加いただいた先生方、悪天候の中、ご協力いただき、ありがとうございました。来年もご協力のほど、お願いいたします。また、これまでに参加されたことのない先生方もご興味がありましたら、是非ご参加ください。よろしくお願いたします。</p>
<p>写真</p>	 <p>The photographs show a room with several massage tables. In the top photo, a therapist in a blue uniform is attending to a client on a table. In the bottom-left photo, a therapist in a blue uniform is working on a client's leg. In the bottom-right photo, a therapist in a blue uniform is working on a client's back. The room has blue chairs and tables in the background.</p>

前回は、安房地域の光田先生、市川浦安支部の梶先生より報告をいただきました。

次は、ぜひあなたが報告をしてください！！

(info@harikyumassage.jp)に連絡を！ メール1本です！！

3・福引券当選番号

9月11日、鍼灸マッサージ祭が開催されました。あいにくの天気にもかかわらず多くの一般の方にもご来場いただき、施術体験や落語を通じて鍼灸マッサージの良さを理解していただきました。
当日に福引券の抽選会も開催されました。



福引券の当選番号はこちら。

5万円カタログギフト 0666番

1万円カタログギフト 0404番、0719番、0887番、1371番、1840番。

当選された方は、事務局までご連絡ください。

また今年の鍼灸マッサージ祭へのご意見、ご感想、来年度へのご要望なども事務局までご連絡ください。よろしくお願いたします。



4・千葉県後期高齢者医療広域連合会との定期協議について

当組合は千葉県後期高齢者医療広域連合会様(以下、「後期高齢さん」という)と定期的に協議を行うことになりました。

これは日本サポートサービスという医療費や療養費を検査する会社に後期高齢さんが業務を委託し申請書のチェックだけではなく、患者様に療養費の内容やご自分の症状をアンケート形式で答えさせる照会文章を送付したことに始まります。

当組合員の療養費申請書は協力団体の公益社団法人千葉県鍼灸マッサージ師会でもチェックを行っております。公益法人はその公益的な活動内容を千葉県に認められ、定期的に後期高齢さんや国保連さんに挨拶に伺っているにも関わらず、今回のアンケートについて当組合及び公益法人に事前連絡は一切ありませんでした。

当初はこの事前連絡が無かった件への抗議とアンケート内容の稚拙さに、その修正を求めて後期高齢さんに出向きましたが、先方の対応は予想以上に腰が低く丁寧かつ協力的でした。当組合及び公益法人は組合員の利益確保だけではなく、県民の健康増進も目標に掲げております。その点で後期高齢さんとは前向きな話し合いをしていこうと言う結論に達しました。

今後は月に1回程度後期高齢さんに出向き療養費の適正な利用と高齢者の健康増進について協議を行っていく予定です。既に療養費を取り扱っている組合員は後期高齢さんとの定期的な協議を好意的に受け取られると思いますが、取り扱っていない組合員は何のことかさっぱり分からないかもしれません。以下に今回の照会及びアンケートの対象者と療養費の取り扱いについて簡単に記します。

まず、今回患者様に郵送された施術内容の照会及びアンケートは医療費の適正化を行うものであり受診を控えて頂く目的ではなく、下記の項目に沿って抽出された患者様に郵送されたものです。

- ① 施術日数 16日以上
- ② 往療距離8km以上
- ③ ランダム(その他)
- ④ アンケート調査、申請書申請の一割程度の1000件程度・毎月15日前後に郵送

※紹介アンケートの原本は現在療養費を取り扱っている組合員には既に配布しました。現在療養費を取り扱っていない会員でも療養費について興味がある組合員は、次回の保険研修会に参加してください。その席で照会及びアンケート原本が欲しい方には配布いたします。

次に今回の件を踏まえた療養費制度についての簡単な説明です。

- ①本来療養費は医療費と違い患者様が支払った費用を直接償還される制度です。
 - ②我々鍼灸マッサージ師はその療養費を代理で受領申請をして、それを認める保険者からは直接支払いを受けています。
 - ③ここでいう保健者とは市町村や健康保険組合等で、健康保険事業の運営主体であり医療費の支払い等もしている団体です。
 - ④その保険者で鍼灸マッサージ療養費取り扱い額が最大なのが後期高齢さんです。
 - ⑤後期高齢さんは基本的に75歳以上の国民を対象としています。
 - ⑥柔道整復師と違い療養費申請をする際には医師の同意が必要になります。
 - ⑦対象疾患も急性症状の柔道整復師と違い慢性的な疾患が主になります。
 - ⑧慢性的な疾患が主なので鍼灸マッサージの療養費は必然的に後期高齢さんに偏ります。
- ※療養費について更に詳しく知りたい組合員は次回の保険研修会に参加してください。

以上、今回に関連する件について簡単に説明しましたが、当組合では療養費の申請が楽に出来てミスが減ることにより返戻も少なくなるレセプトソフトも用意しております。まだ療養費を取り扱っていない組合員は、療養費を使って一人でも多くの県民の健康増進のお手伝いをして頂ければ幸いです。

療養費取り扱いに関するご相談は極力EメールかFAXをお願いします。

Eメール: info@harikyumassage.jp FAX: 043-301-3499

直接お電話での相談も可能ですが、事務局で分からない内容等は担当理事から折り返しの電話になります

TEL:043-301-3489

5・ミニ研修会について

《今後の予定》

日程	演題	講師
9月25日(日) 13:00~14:45	『患者様・地域への満足度を高める鍼灸マッサージ師のあり方』	岡野英樹先生 市川市地域包括支援センター市川第一 管理者兼主任ケアマネジャー
9月25日(日) 15:00~17:00	『スポーツトレーナーの捻挫治療』	室田智先生 (公社)千葉県鍼灸マッサージ師会 常務理事 スポーツ支援局長

【会場】県師会事務所 研修室 (千葉市中央区新宿 1-8-11 千葉新宿ビル 3階)

【参加費】いずれの講演も、会員・学生 2,000円 非会員 3,000円

9/25 続けて2つの講座を受講される方は、10%引きになります。

【申込み】開催日3日前の午後5時までに事務局にご連絡ください。

※視覚障害の先生で、会場までのサポートが必要な方は、事務局までご連絡ください※

詳しい内容は、同封しましたチラシをご覧ください。

《開催報告》

<7/24 第1部> 鈴木春子先生 『ガンの緩和医療における鍼灸の役割』

圧倒的な情報量と、ガン患者さんに寄り添い、情熱を傾けてきた春子先生の想いが詰まった講義でした。実技では毫鍼に加え打鍼、てい鍼、灸頭鍼と症状に合わせた細やかな手技を。会場では春子先生指導のもと抗ガン剤のしびれに対する八風穴の刺鍼を練習しました。今回は遠くからの受講生が多くいらして下さいました。2人にひとりが罹患するという病気。ご自身や身近な人のこと、いろんな想いを抱えて参加して頂いたこともあるかと思います。

<7/24 第2部> 染谷雄一先生 『これから変わる療養費保険・返戻のない申請』

最新の情報を交えながら、返戻のない申請書作成について学びました。参加は少人数でありましたが、より深い情報交換・意見交換も行われました。今後は、「これから療養費の治療を始めたい先生向け」「まだ申請に慣れていない先生向け」などの研修会も充実させていきたいと思っております。

<8/28 第1部> 梶原進之介先生 『治療に役立つ薬の知識』

翌日の治療から患者さまにお話出来るような薬の知識を中心に、疾患別の薬について効能や副作用など、丁寧に教えていただきました。また鍼灸マッサージ師として、医師や薬剤師、薬局との連携の方法なども学ばせていただきました。

<8/28 第2部> 染谷雄一先生 『基礎から学ぶ 格安店に負けないあん摩魔術』

患者さんの満足度が高い昔ながらの江戸式あん摩(親指で押しながらかむ)の技術を、実技中心に学びました。あん摩の腕をつくるための基礎トレーニングや、チェアでの揉み方を参加者皆さん積極的に学んでいらっしゃいました。



鈴木春子先生研修会風景



梶原進之介先生研修会風景

ミニ研修会などのテーマのご要望・ご意見は、お気軽に事務局までご連絡ください。皆さまのご意見をお待ちしております。

6・関東甲越地区協議会

10月30日(日)・31日(月)の2日間、関東甲越地区協議会・第59回茨城県大会が開催されます。

【テーマ】『鍼灸マッサージの将来像を考える』

【会場】ホテルマロウド筑波（土浦市城北町 2-24）電話 029-822-3000

【会費】一人 2万円予定

詳しい内容などは、後日改めてお知らせいたします。

7・協同組合から商品のご案内

<名入りカレンダー>

治療院名入りカレンダーのご案内が、日本鍼灸マッサージ協同組合より届いております。

年末年始の贈答物として喜ばれ、販促物としてとても効果のある名入りカレンダー。日項目に付きやすい場所に飾っていただけることもあり、費用対効果がとても高い販促物といわれております。年間を通して東洋療法への関心を促すメッセージも入っています。「健康ツボカレンダー」「生活習慣予防カレンダー」「あったか介護生活カレンダー」など全9種類ございます。価格は100部から499部だと1部190円から320円ととても格安です。

ご注文やサンプルご希望の方、お問合せは日本鍼灸マッサージ協同組合まで。(電話 03-3358-6363)

※カレンダーの送料について・・・

100本以上は、1ヶ所のみ送付で無料。梱包費は一律864円(税込)。

100本以下は、1ヶ所のみ送付で1,080円。梱包費は一律864円(税込)。

2016 Healthy Life Calendar
ヘルシーライフカレンダー

A 健康ツボカレンダー

ご家庭で役立つ健康のツボを毎月図解入りで丁寧に紹介。年間を通じて、お客様に喜ばれます。

部数	価格
100～499部	320円
500～999部	300円
1000部以上	260円

●本体サイズ：53.5×38cm ●枚数：13枚 ●名入れスペース：4.5×25cm

金具を使用しない紙製本。金具部分が厚紙製。

<廃棄事業>

平成24年5月環境省の「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」によりますと『医療関係機関等は、医療行為等によって生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない』とされています。また『産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を含む)は、排出事業者が自らの責任の下で、自ら又は他人に委

託して処理するものとする。』とも記されています。

協同組合では感染性廃棄物の処理を適切に行っていただくために、下記の内容にて廃鍼事業を行っております。

【廃鍼事業の流れ】

- ①事務局に連絡し申込用紙を受取る
- ②申込用紙をFAXし、費用を振込
- ③事務局が申込と振込みを確認後、廃棄物業者に連絡
- ④廃棄物業者から治療院へ契約書、容器が届く
- ⑤一年以内は回収依頼を組合事務局に連絡、約一年で回収
- ⑥廃棄物業者より、廃棄証明書の発行送付

過去には治療後の鍼の不法投棄によるニュースが、鍼施術を受けていただく患者様の不安を煽りました。組合員の皆様におかれましては院内に「廃棄証明書」を掲示するなどして、患者様の安心安全に心がけていただきますよう、よろしく願いいたします。

＜チーバくん名刺＞

「公益社団法人千葉県鍼灸マッサージ師会会員」・千葉県のキャラクター「チーバくん」が明記された、とても安心感のある名刺です。鍼灸マッサージの安心の印である「安心安全マーク」も入って県民市民の方にご理解いただきやすい名刺となっております。

治療院の患者さんや地域の行政の方への挨拶、啓蒙活動のときに交換をされるとイメージアップに効果的です。

公益社団法人の会員ならではの特典(チーバくん入り)がある名刺になります。まだお持ちでない先生は是非ご検討ください。

チーバくん入り名刺 100枚 1,800円

チーバくん入り名刺(点字入り) 100枚 3,200円



青色をメインにした、上の3種類デザインから選べます。ご注文時にお申し付けください。

協同組合は、理事、事務局一体となって、組合員の皆様の支えとなれるよう活動していきます。

お仕事をするうえで疑問やお悩みがございましたら、是非、事務局までご連絡、ご相談ください。今後とも、よろしく願いいたします。

【千葉県鍼灸マッサージ協同組合 事務局】

電話: 043-301-3489 FAX: 043-301-3499 メール: info@harikyumassage.jp